



# やる気 笑顔 元気

稲荷第一小学校  
学校だより第5号  
平成30年4月18日

## 学力の向上に向けて ～稲荷一小的の取組～

子ども達一人一人が、楽しく学び、学力を確実に身に付けていくことは、保護者や地域の皆様、そして当の子ども達も含めて望み、期待するところであります。また、学校はその責務を果たすべく最大の努力をしなければなりません。

私たち稲荷第一小学校の教職員一同は、その期待に応えるべく、学校の特色を生かし、教育課程や指導法について創意工夫しながら努力しているところです。

本校の子ども達の学力等の状況については、これまでも学級懇談会や個別面談等とおして、お伝えしてきました。30年1月に実施しました「県学力診断のテスト」の結果では、昨年度と比較して正答率がアップしているという良い結果でした。しかしながら、子ども一人一人にはそれぞれ課題があります。また、知識・技能を活用して課題を解決する力や文章を読み取る力、言葉や式で表現する力に課題が見られます。学校では、これらを考慮し、次のような取組を進めてまいります。

- ① 算数科では「算数専科教員」「学級づくり教員」「学力向上サポーター」を活用し、少人数による指導、習熟度別学習、複数教員による指導などにより個に応じた指導を徹底していきます。
- ② ペア学習やグループ学習による「学び合い」により、児童が主体的に学ぶ授業づくりをしていきます。
- ③ 「稲荷タイム」（個別学習の時間）を活用し、基礎基本の定着を図るとともに発展問題に取り組めます。
- ④ 授業の相互参観や校内授業研究会を計画的に実施し、教員の授業力向上に取り組めます。

家庭学習の習慣や基本的な生活習慣を身に付けていくためには、ご家庭での連携がどうしても必要です。十分にご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。



全国学力調査（4/17）に真剣に取り組む6年生



自分の考えを友だちに発表している3年生



グループで聴き合いをしながら学習している2年生